

02	まちの話題
04	特集 二十歳のつどい
06	多久市からのお知らせ
15	あじさいへ行こう！
16	教育委員会だより
19	健康ノススメ
20	おたっしゅだより
22	まちのPickUPインフォメーション
26	Hi POSE ほか

12月7日[Sun]

第30回 多久市論語カルタ大会



▲真剣に読み手の声を聞き、瞬時に札を取りました

冬の恒例となった「多久市論語カルタ大会」を、東原彦倉中央校の前期体育館で開催しました。未就学児から大人まで、今年は51人が参加。多久市にゆかりの深い孔子の教えである論語に親しみました。

競技は読み手が上の句と下の句を読み、競技者は下の句が書かれた札を「はい」と言って取ります。2回対戦し、取った札の枚数が多い方が勝ちです。会場内には札を取る元気な声が響き、にぎやかな1日となりました。

未就学児から9年生までは上位3人、一般の部は上位3チームに賞状とメダル、参加賞を贈呈。獲得したみなさんは達成感に満ちた表情で喜びました。

12月8日[Mon]

プロボクシングの山口兄弟が表敬訪問されました



▲チャンピオンベルトを掲げる山口仁也選手(右から2人目)と山口友士選手(右から1人目)



▲防衛したチャンピオンベルト

10月14日(火)に後楽園ホール(東京都)で開催されたボクシング・日本スーパーフライ級タイトルマッチで見事勝利し、初防衛された山口仁也選手(多久市出身)と仁也選手の弟で同じくプロボクサーの山口友士選手(多久市出身)が市長を表敬訪問されました。

初防衛に成功した山口仁也選手は「無事勝つことができてほっとしています。今回初防衛ができたのはたくさんの応援とサポートのおかげだと思っています。これからも世界チャンピオンをめざして勝ち進めていきたいです」と勝利した時の気持ちとこれからの抱負を話されました。そして、弟の友士選手は「まずは日本チャンピオンになることが今の目標です。それが世界チャンピオンへとつながっていくと思うので頑張っていきたいです」とこれからの目標を話されました。

1月11日[Sun]

令和8年 多久市消防団出初式



▲雪が舞う中に整列した多久市消防団のみなさん

多久市消防団出初式が開催されました。時折、雪が強く降る中に多久市役所駐車場に整列した団員は香月正則市長らの観閲を受けました。

式典では香月市長が「市民の生命と財産を守るみなさんの姿は地域にとって大きな財産であり、誇りです」と激励し、松岡伸一団長は「全国的に山林火災が頻発しており、市民の負託に応えられるように、日頃から有事に備えて訓練を行っていく」と活動への決意を述べました。

過てば則ち改むるに
過則勿憚改。
出典…学而第一

過ちに気付いたら、あっさりとあやまりなさい。

今月の帰宅放送は、
東原彦倉中央校9年の
黒岩 涼太さんです。



多久市公式
X (旧Twitter)



多久市公式
YouTube



多久市公式
Instagram



多久市公式
Facebook

